



和歌山労働局発表
平成26年9月30日

担
当

和歌山労働局 労働基準部
健康安全課長 北田典之
課長補佐 福田真二
電話 073-488-1151
FAX 073-475-0113

労働災害による死亡者が急増 ～ 9月に4人が死亡～

○ 和歌山県下において、労働災害による死亡者が9月に入って4人発生し、平成26年1月以降の累計では9人と、前年1年間の7人を上回った。9月に発生した死亡災害の内訳は、製造業が2人、建設業、林業が各1人となっている。（災害の概要は、別紙のとおり。）

○ これら事態を受け、和歌山労働局（局長樺葉伸一）では、下記の労働災害防止大会の場において、死亡災害を始めとする重篤災害の防止の徹底を事業者と呼びかけるとともに、各労働基準監督署においても、集団指導、監督指導等を通じて労働災害防止の一層の徹底を図ることとしている。

- ・ 平成26年度（第54回）和歌山県労働安全衛生大会

平成26年10月7日（火）和歌山市民会館 小ホール

（建設業労働災害防止協会創立50周年記念）

- ・ 和歌山県建設業労働災害防止大会

平成26年10月28日（火）和歌山県民文化会館 小ホール

平成26年 死亡災害発生状況（平成26年9月末現在）

和歌山労働局

死亡累計	署	災害発生日	事業の種類	事故の型	起因物	年齢層	職種	経験区分	災害発生状況
1	御坊	1月	製造業	おぼれ	建築物、構築物	20歳代	作業員	1年以上 5年未満	事業場構内において、軽トラックで作業場所に向け走行中、場所を間違えたことに気づき車両の方向転換をしようとして、岸壁で車両の頭を振ったところ、運転操作を誤り、岸壁から海に車両ごと転落したものの。
2	御坊	1月	畜産・水産業	交通事故 (その他)	その他の乗り物	60歳代	作業員	30年以上 35年未満	由良町の沖合で、2隻1組でシラス漁をしていた漁船(9.86トン)の漁網を貨物船のスクリューが巻き込み漁船が転覆し、乗組員が1名死亡、他1名が負傷したものの。
3	和歌山	5月	商業	交通事故 (道路)	トラック	20歳代	運転者	5年以上 10年未満	阪神高速湾岸線で自社所有の車両運搬車を運転中、渋滞して停車していたトレーラーに追突し、大破してトレーラーと車両運搬車との間に挟まれ死亡したものの。
4	田辺	6月	農林業	飛来、 落下	立木等	50歳代	作業員	10年以上 15年未満	機械集材装置を用いた集材作業中、土場にて待機していた被災者に上方の山から端材(直径約30センチメートル、長さ約40センチメートル、重さ約15キログラム)が転がり落ちてきて頭部に激突し、死亡したものの。
5	和歌山	7月	清掃・と畜業	交通事故 (道路)	トラック	60歳代	運転者	1年以上 5年未満	収集運搬業務のため自社所有の2トントラックを運転中、対向車線にはみ出して前方から来た10トントラックと正面衝突し、車外に放り出され死亡したものの。
6	和歌山	9月 4日	製造業	有害物等 との接触	有害物	20歳代	作業員	1年以上 5年未満	労働者2名で反応槽を洗浄中、槽内に異物を発見し、異物を取り除くために槽内へ入ったところ化学物質のばく露により被災し死亡したものの。
7	橋本	9月 24日	製造業	はさまれ、 巻き込まれ	その他の一般動力機械	60歳代	作業員	30年以上 35年未満	糸を整えて巻き取るための整経機を稼働させていたところ、機械のシャフトに巻き込まれ、頭部を打撲して死亡したものの。
8	和歌山	9月 28日	建設業	感電	足場	30歳代	作業員	調査中	建物解体工事において、足場上において足場を組み立てていたところ、4メートルの足場の単管が高圧線に触れ感電し、約7メートルの高さから墜落したものの。
9	新宮	9月 29日	農林業	墜落、 転落	立木等	60歳代	作業員	調査中	山林にて伐採集材作業中、重なり合った伐倒木の上にはいたと思われる被災者が足を滑らせ高さ約3メートル下の窪みまで墜落したものの。